

## 上越の魅力発信委員会事業計画

委員長	西岡	修平
副委員長	田中	智也
副委員長	中村	博輔
副委員長	矢澤	俊介
運営幹事	大島	大輔
会計幹事	柳澤	嘉孝

### 【基本方針】

現在、新型コロナウイルス感染症による経済活動、社会活動の停滞が発生し、活動再開に向けて一進一退の状況が続いています。しかし、コロナ禍においても多くの市民が地域の魅力を再認識して地産品消費の拡大、市内観光を通して地域経済の回復の必要があります。また、いずれ必ず訪れるアフターコロナにおいては、観光需要や消費需要の回復をまちが享受するために、地域コミュニティが一体となって世界に発信をすることが必要です。

まずは、当委員会では市民が地域の魅力を再認識や新発見及びそれらを共有する場を創造するためにSNS上にフィーチャーアカウントを運営することで、上越の良いスポット、良いモノを共有できる市民交流のプラットフォームとし、市民を巻き込んだ事業の礎とします。次に、より一層の市民の交流と魅力の共有を促進するために、同アカウント上で市民が参加できる事業を開催することで、市民がまちづくりに対して主体的に行動するきっかけをつくります。更に、市民と共に発信する機会を設けるために、行政やまちづくり団体、民間企業と協働し、一般市民を巻き込んだ事業を実施することで、誰もがまちづくりに参加できると認識してもらう足掛かりとします。そして、我々のまちづくり事業に参加して頂いている市民との交流及び、新たな学びを得るために、担当例会を設営し、LOMの活動に対して共感を生みます。最後に、前段の事業で関わっていただいた方々に当事者意識を持ってもらうために、外部への発信を協力することで、行政や民間企業が自らの魅力で輝き続ける、持続可能な地域への第一歩となり、上越の未来に対する希望を育みます。

市民一人ひとりが主体的に魅力の発信、郷土愛の醸成、地元経済の活性化を通してイキイキと働き、暮らせるまちを作り、アフターコロナでは世界中から多くの観光客が集まり、上越の製品やサービスが選ばれるような、明るく豊かな上越の未来を切り拓きます。

### 【委員会職務分掌】

1. 会員拡大運動の推進
2. オンライン市民交流スペースの運用事業の実施と報告

3. 市民参加型の上越の魅力発信事業の実施と報告
4. 行政やまちづくり団体、民間企業と共に市民を巻き込んだ事業の実施と報告
5. 7月担当例会の実施と報告
6. 持続可能な魅力ある上越を外部に発信する事業の実施と報告
7. トライネットへの交流の実施
8. 公開討論会設営への参画